



2023年8月10日

各 位

会 社 名 株式会社アイドママーケティングコミュニケーション
代表者名 代 表 取 締 役 蛭 谷 貴
(コード番号：9466 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役経営管理部長 中川 強
(TEL. 076-439-7880)

(訂正) 2024年3月期 第1四半期決算短信[日本基準] (連結) の一部訂正について

当社は、本日公表した「2024年3月期 第1四半期決算短信[日本基準] (連結)」の記載内容につきまして、一部訂正すべき事項がありましたので下記の通りお知らせいたします。なお開示済みの数値データに訂正はありません。

記

1. 訂正の理由

一部記載に文字化け情報が混在していたので、訂正いたします。

2. 訂正の内容

訂正後の資料については次頁以降の添付資料をご参照下さい。

以 上



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 株式会社アイドママーケティングコミュニケーション 上場取引所 東
コード番号 9466 URL <https://www.e-aidma.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 蛭谷 貴
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務 経営管理部長 (氏名) 中川 強 TEL 076-439-7880
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,475	5.4	42	△31.9	45	△41.3	11	△74.1
2023年3月期第1四半期	1,399	△9.1	62	△34.9	76	△33.1	45	△30.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 24百万円 (△26.3%) 2023年3月期第1四半期 32百万円 (△42.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	0.90	-
2023年3月期第1四半期	3.45	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,418	2,828	64.0
2023年3月期	4,539	2,863	63.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 2,828百万円 2023年3月期 2,863百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	8.50	-	4.50	13.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	4.50	-	4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	0.8	300	△5.5	300	△14.0	210	-	16.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	13,520,000株	2023年3月期	13,520,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	440,991株	2023年3月期	440,991株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	13,079,009株	2023年3月期1Q	13,079,009株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提となる条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、ウクライナ情勢による世界的な経済制裁措置の応酬、米中対立によるグローバルサプライチェーンの見直し、米国の金利上昇による為替相場の不安定化などにより、資源価格の高騰と急激な物価上昇が生じ、新型コロナウイルス感染症の影響や深刻な人手不足も相まって、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主たるクライアントである流通小売業界においては、店舗業務の省力化・省人化や、いわゆる巣ごもり需要が増加するなどコロナ禍において変化した社会における消費者の購買行動に対応するためのDX（デジタルトランスフォーメーション）が進展する一方、光熱費や物流費などが高騰し、小売価格や全般的なコスト見直しの傾向が続いております。

このような状況の中、当社グループにおいては、販売促進支援サービスの営業展開を継続して進めており、並行して流通小売業界のデジタルシフトに対応すべく、オールメディアプロモーション支援にも注力しております。

2023年6月には当社グループが店舗DXの取組として推進する電子棚札について、実証実験を経て実店舗に順次導入いただくなど、一定の成果がありました。

当社グループでは、引き続きスピード感を持ち、具体的なソリューションを提供していくことで、企業価値向上に向けて取組んでまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,475,404千円（前年同四半期比5.4%増）、営業利益は42,413千円（前年同四半期比31.9%減）、経常利益は45,173千円（前年同四半期比41.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11,701千円（前年同四半期比74.1%減）となりました。

なお、当社グループの事業は統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産の額は、前連結会計年度末に比べ121,006千円減少し、4,418,250千円となりました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が157,947千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の額は、前連結会計年度末に比べ86,380千円減少し、1,589,405千円となりました。これは主に買掛金が72,408千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の額は、前連結会計年度末に比べ34,626千円減少し、2,828,844千円となりました。これは主に利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い11,701千円増加した一方、配当金の支払いにより58,855千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想については、2023年5月12日に公表いたしました予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予測数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,432,506	2,457,487
受取手形、売掛金及び契約資産	789,574	631,626
電子記録債権	46,985	51,355
仕掛品	44,948	42,010
原材料	5,374	5,272
その他	39,935	51,768
流動資産合計	3,359,324	3,239,520
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	179,404	176,488
構築物（純額）	15,111	14,564
工具、器具及び備品（純額）	32,075	31,135
土地	245,938	245,938
有形固定資産合計	472,530	468,127
無形固定資産		
ソフトウェア	67,605	62,375
その他	94	90
無形固定資産合計	67,699	62,465
投資その他の資産		
投資有価証券	460,647	478,662
関係会社株式	30,000	30,000
関係会社出資金	3,762	3,762
敷金	33,784	33,796
繰延税金資産	55,915	46,322
その他	55,593	55,593
投資その他の資産合計	639,702	648,136
固定資産合計	1,179,931	1,178,729
資産合計	4,539,256	4,418,250

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	358,427	363,379
買掛金	415,120	342,712
短期借入金	370,000	370,000
1年内返済予定の長期借入金	38,148	34,770
未払金	58,670	54,013
未払費用	44,814	60,258
未払法人税等	108,294	30,053
賞与引当金	36,000	36,000
その他	114,994	148,100
流動負債合計	1,544,469	1,439,288
固定負債		
長期借入金	122,860	141,661
その他	8,456	8,456
固定負債合計	131,316	150,117
負債合計	1,675,785	1,589,405
純資産の部		
株主資本		
資本金	513,680	513,680
資本剰余金	463,680	463,680
利益剰余金	2,086,302	2,039,148
自己株式	△200,086	△200,086
株主資本合計	2,863,576	2,816,422
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△105	12,422
その他の包括利益累計額合計	△105	12,422
純資産合計	2,863,470	2,828,844
負債純資産合計	4,539,256	4,418,250

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,399,239	1,475,404
売上原価	1,068,785	1,175,931
売上総利益	330,454	299,473
販売費及び一般管理費	268,210	257,059
営業利益	62,243	42,413
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	2,795	2,788
投資事業組合運用益	2,895	—
助成金収入	8,369	—
その他	1,109	228
営業外収益合計	15,175	3,022
営業外費用		
支払利息	259	262
為替差損	151	—
その他	39	—
営業外費用合計	451	262
経常利益	76,968	45,173
税金等調整前四半期純利益	76,968	45,173
法人税、住民税及び事業税	31,462	29,366
法人税等調整額	390	4,105
法人税等合計	31,853	33,471
四半期純利益	45,114	11,701
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	45,114	11,701
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,220	12,527
その他の包括利益合計	△12,220	12,527
四半期包括利益	32,894	24,229
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,894	24,229
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

当社グループは、統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

当社グループは、統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。